

取扱上のご注意(つづき)

廃棄方法

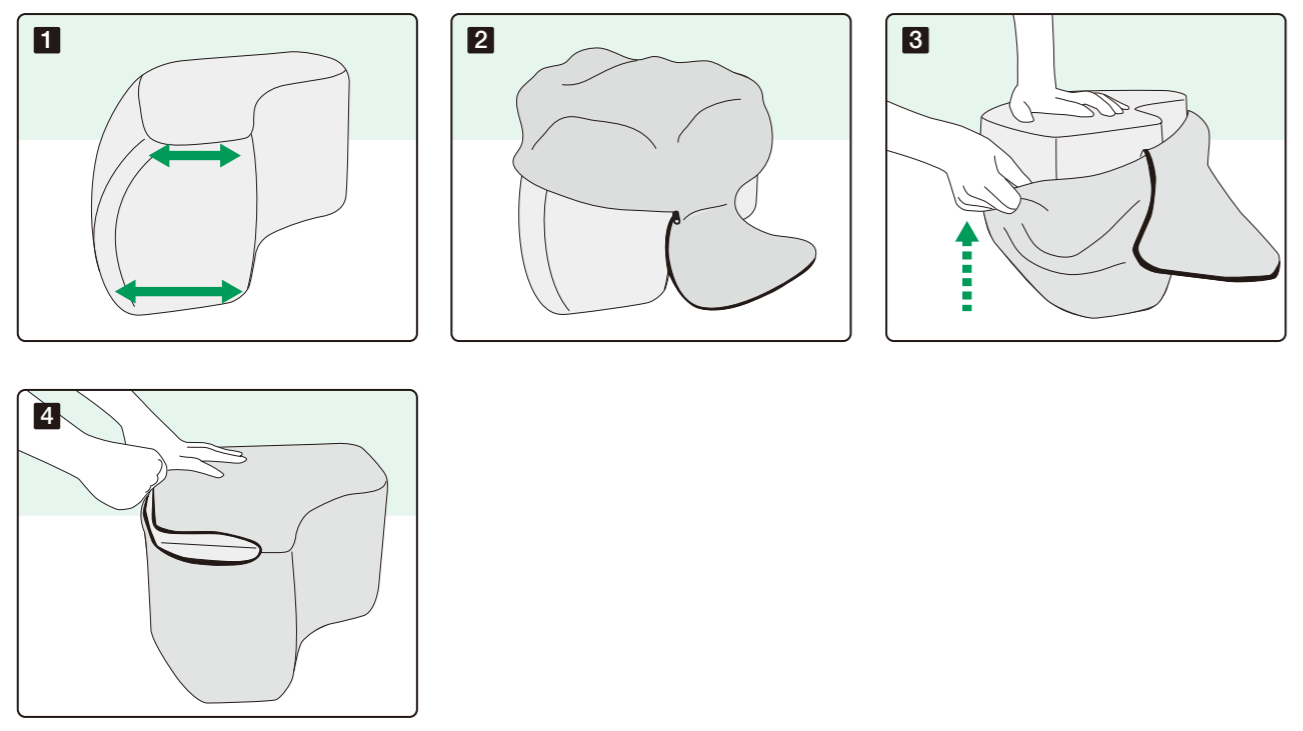
●本品を廃棄するときは、各自治体の廃棄区分に従ってください。

品質表示

固定パッド：ポリスチレン、ポリウレタン、ナイロン、ポリエステル  
前腕袋：ポリエステル、ナイロン、綿  
肩ベルト：ポリプロピレン、ナイロン、ポリアセタール  
胸ベルト：ナイロン、ポリウレタン、ポリアセタール  
肩パッド：ポリウレタン、ナイロン、ポリエステル、綿  
包装袋：ポリエチレン

固定パッドカバーの取り付けについて

- 1 固定パッドの幅が狭い方を上にして置きます。
- 2 固定パッドカバーの開口部を下にしてかぶせます。
- 3 固定パッドの上下を入れ替え、ゆっくりと固定パッドカバーを引き上げます。
- 4 ファスナーを閉じて完成です。



# ショルダーブレース・ポストオペ Shoulder Brace-Post OP

外転位肩関節保持具  
Shoulder Abduction Pillow

## 取扱説明書

- ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、商品の特性を十分に理解してからご使用ください。
- 常に、この取扱説明書はお手元に置き、必要に応じてお読みください。

お客様相談室 ☎ 0120-770-175  
www.alcare.co.jp

## はじめに……

《ショルダーブレース・ポストオペ》は、肩関節外転位保持用に開発された肩関節保持具です。固定パッドおよび胸パッドにより肩関節の外転保持を高めます。安全にお使いいただくため、用途以外の使用はせずこの取扱説明書に従いご使用ください。尚、商品についてご不明な点はお客様相談室までご連絡ください。

## 使用上のご注意

\*[使用上のご注意]では、その危険度に応じて次の区分をしております。

△ 警告……人身事故につながるおそれのある注意事項

注 意……物損事故につながるおそれのある注意事項

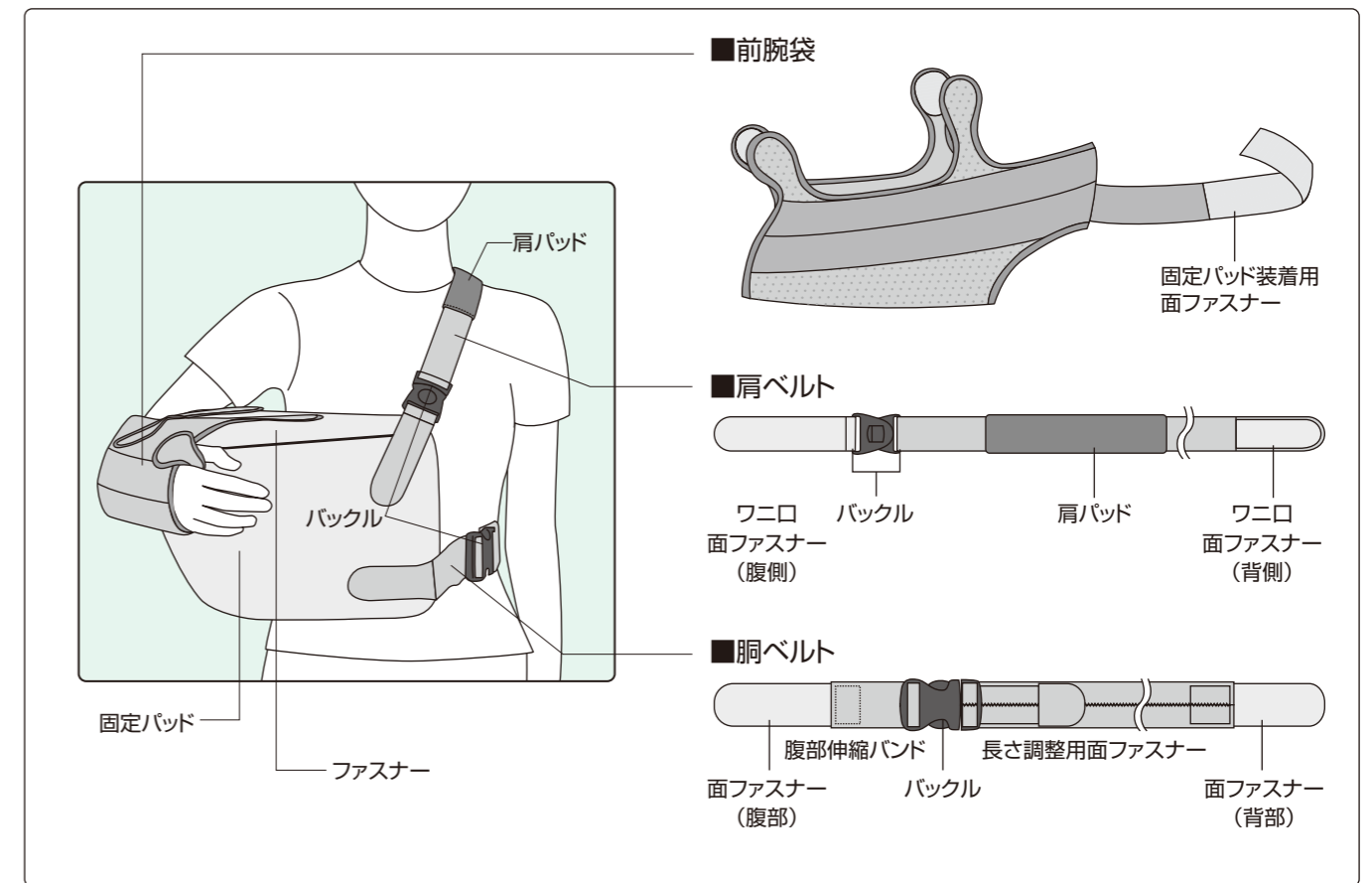
### 警告

- 本品の使用に際しては、必ず取扱説明書の使用手順および医師の指示に従ってください。
- 本品は単回使用製品です。1名に使用した本品は、再使用しないでください。
- 本品は化繊を使用しておりますので、本品の使用によりかぶれなど何らかの異常が生じた場合には、使用を中止してください。
- 下着・肌着などの上から装着し、本品が肌に直接触れぬようご使用ください。
- 長期間の使用や使用状況によっては破損する場合があります。破損した場合は速やかに使用を中止してください。
- 胸ベルト、前腕袋、肩ベルトで体を過度に圧迫しないようご注意ください。血行障害、しびれ、神経障害など異常が生じた場合は直ちに使用を中止してください。
- 使用中ズレやゆるみが生じた場合は、正しく装着し直してください。
- 装着接触部に傷、腫れ、湿疹などがある場合には使用しないでください。
- 夜間就寝時の使用は、医師の指示に従って装着してください。

### 注意

- 使用後は、風通しのよい場所に保管してください。
- 面ファスナーを着衣に引っかかないようご注意ください。
- 保管に際しては、車の中など高温になる場所には置かないでください。

## 各部の名称



製品仕様およびデザインは、品質改良にともない変更する場合がございます。それにより、イラストと実際の製品とで若干の違いが生じる場合がございますことをご了承ください。

## 使用手順

初めて装着する際は、事前に保持具の仮あわせを行います。(初回の装着は必ず医師、理学療法士、義肢装具士の指導のもと装着をしてください。)

固定パッドの設定について

- 1 本パッドは左右兼用、60°、45°兼用となっています。
- 2 幅が広い方(パッドのファスナーがある側)を上部にすると外転角度が約60°になります。
- 3 幅が狭い方(パッドファスナーがない側)を上部にすると外転角度が約45°になります。

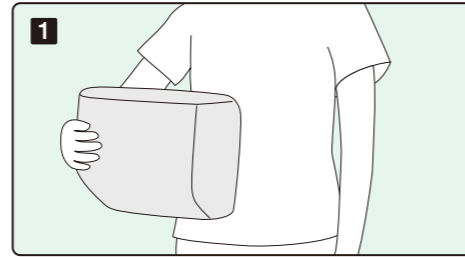


● いずれの角度も使用者の体型により、設定角度が前後します。

## 使用手順

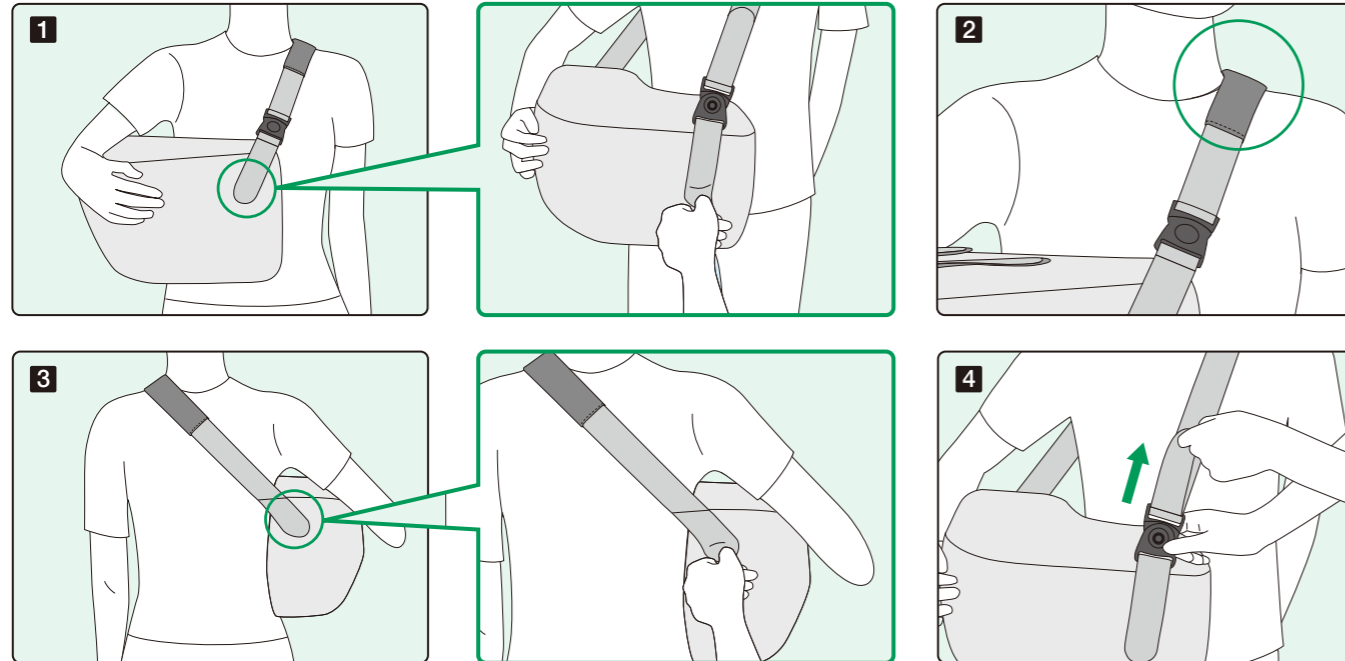
固定パッドを保持します。

- 1 前腕と体幹で固定パッドをはさみこむように保持します。



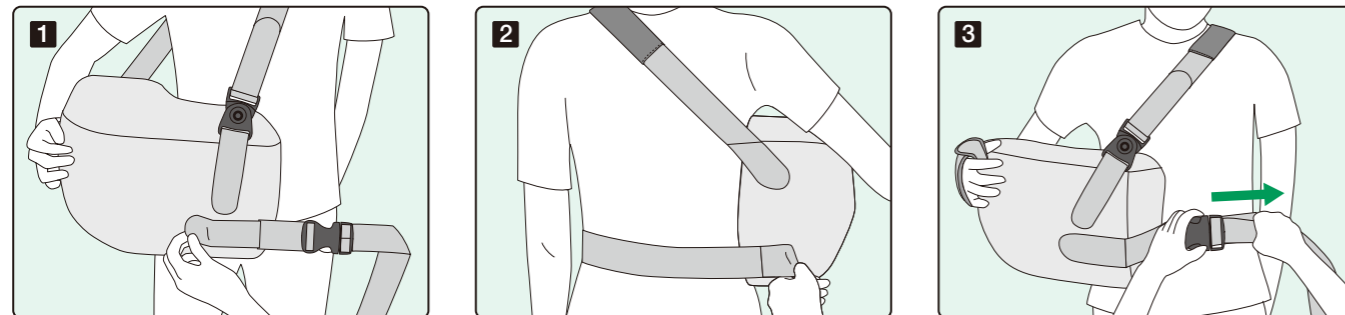
肩ベルトを固定パッドに装着します。

- 1 バックルがある側が腹部側にくるように固定パッドに肩ベルトの腹側のワニ口面ファスナーをとめます。このとき肩ベルトに振れないようにしてください。
- 2 肩パッドは任意の位置にずらして頸椎周辺に過度の圧迫がかからないようにしてください。
- 3 背側のワニ口面ファスナーを固定パッドにしっかりとめて下さい。
- 4 本ベルトは調整が可能です。ベルトを引き上げることで長さを調整します。



胸ベルトを装着します。(装着位置はウエスト位置が理想です。)

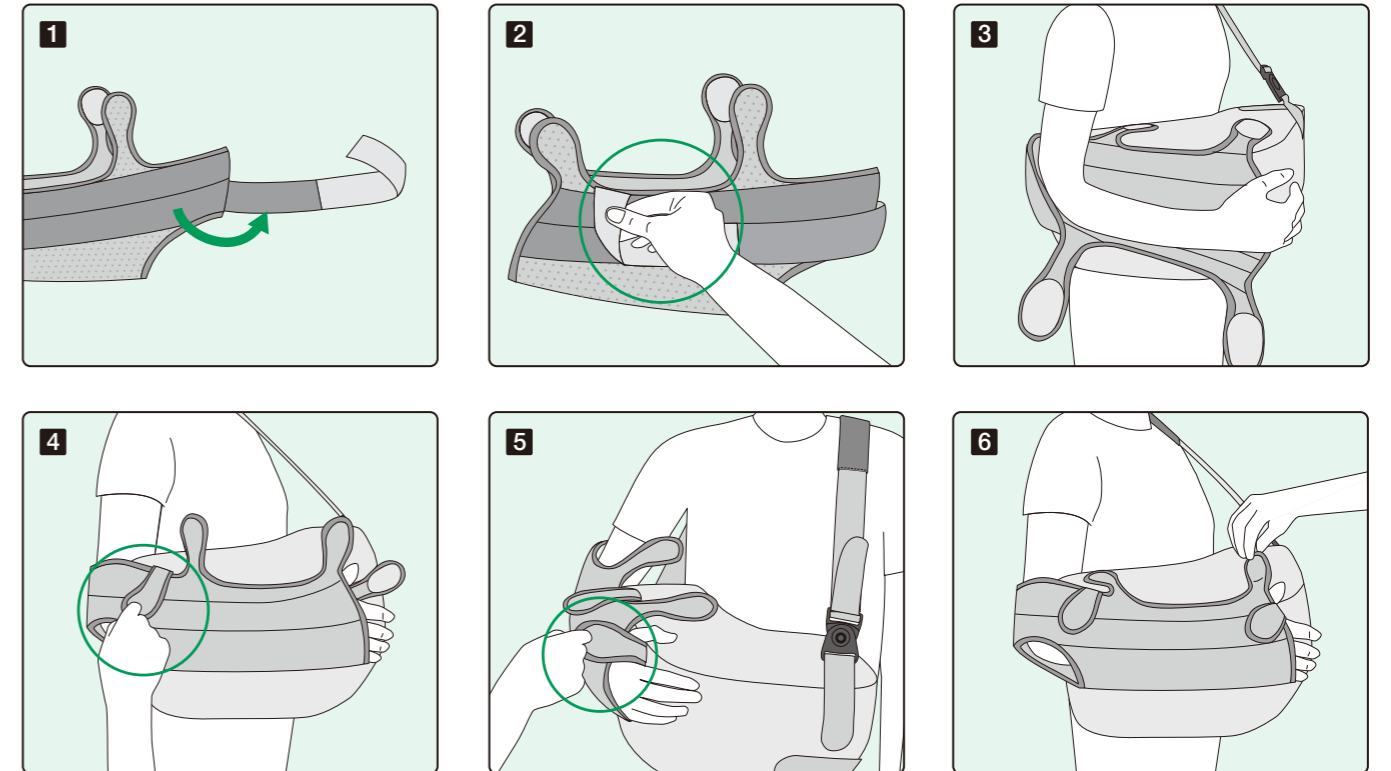
- 1 腹部伸縮バンド部分(バックル側)が腹部側にくるようにして胸ベルトの面ファスナーを固定パッドにしっかりとめます。バックルが直接皮膚にあたらないようにしてください。
- 2 体幹に巻きつけるように背中側に面ファスナーをとめます。固定パッドに押し付けるようにしっかり接着させます。
- 3 本ベルトは調整が可能です。ベルトを横に引くことで長さを調整します。



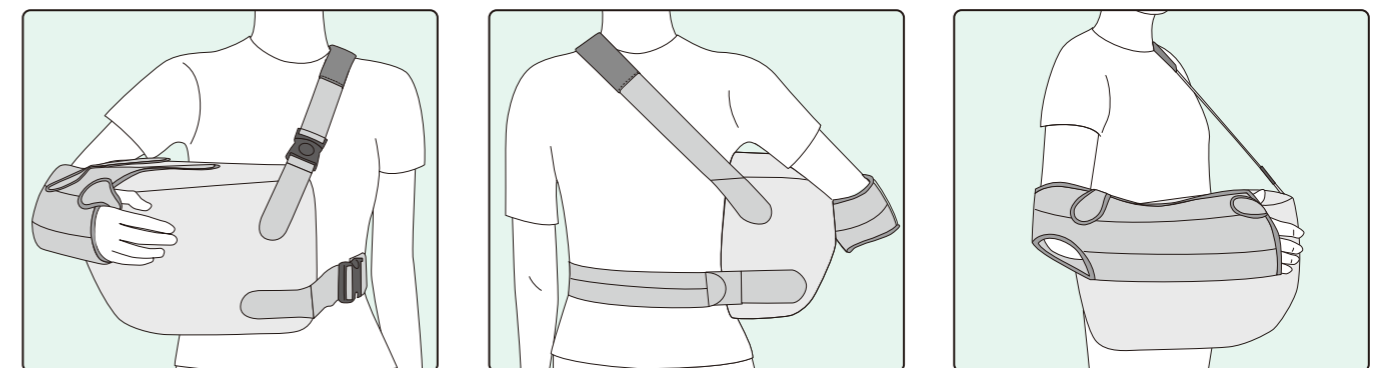
## 使用手順

前腕袋を装着します。

- 1 前腕袋中央部にある固定パッド接着用面ファスナーは肘側を起点に剥がれるようになっており、左右兼用で付け替えが可能です。
- 2 面ファスナーを前腕袋にしっかり貼り付けます。
- 3 前腕袋を開き、前腕を入れます。
- 4 固定パッド側の面ファスナーを反対側に貼り付けます。
- 5 手首側の面ファスナーは親指と人差し指の間を通して反対側に貼り付けます。
- 6 外側のふたつの面ファスナーはそれぞれを固定パッドに貼り付けます。



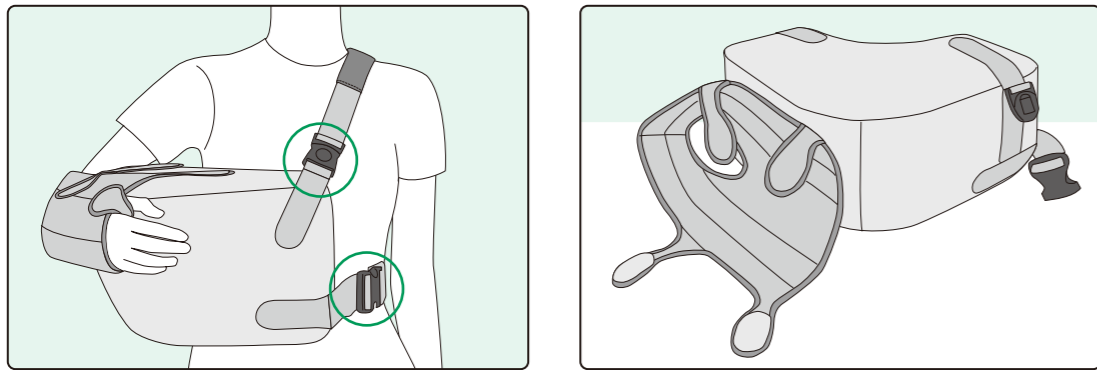
装着完了



- 前腕袋、胸ベルト、肩ベルトの締め付けすぎにご注意ください。

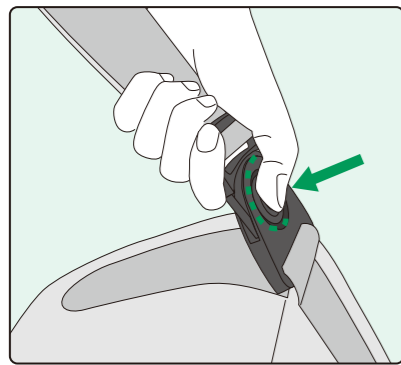
## 取り外し方法

固定パッドに前腕袋、肩ベルト、胸ベルトを付けたまま、各バックルを外すと面ファスナー部分は固定され、次回からの装着が簡単に行えます。

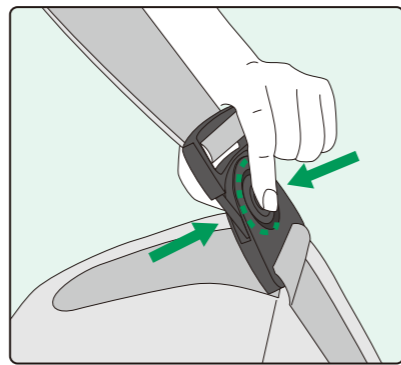


### バックルの取り外し方

肩ベルトのバックルは簡単に外れる事が無いようにストッパーがついていますので、外し方には注意が必要です。



■良い例  
●点線部(ストッパー部)のみを押してバックルをはずします。

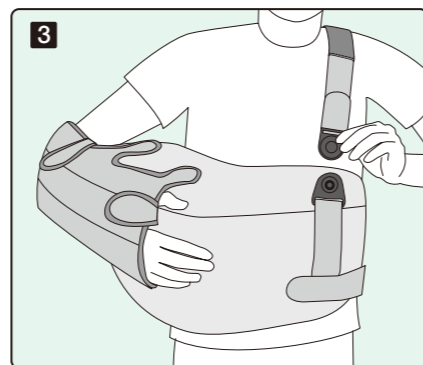
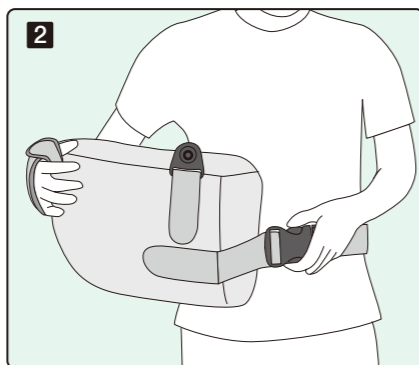
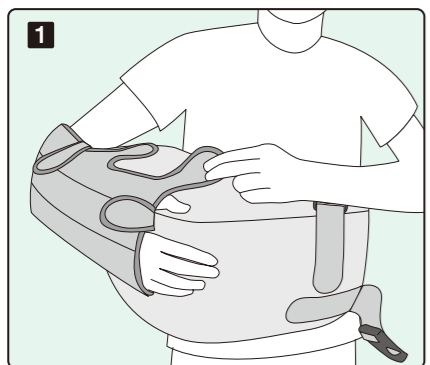


■悪い例  
●点線部(ストッパー部)とストッパー部の裏側を同時に押すとバックルは外れません。

## 2回目以降の装着方法

2回目以降は腹部にある2ヶ所のバックルの取り付けだけで装着が可能となります。

- 1 前腕を前腕袋に入れ、面ファスナーを固定パッドにとめます。
- 2 胸ベルトを胸に回し、バックル同士をはめ合わせます。
- 3 患側と反対の肩に肩ベルトを掛け、バックル同士をはめ合わせます。

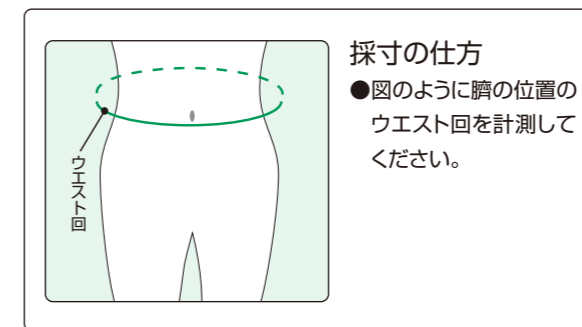


## 取扱上のご注意

### ご使用前に

- 本品の適用範囲は、下記の表の通りとなっています。装着するサイズを確認の上ご使用ください。サイズはウエスト回を基準とし、図の位置を計測して選択してください。
- ※2つのサイズにまたがる場合には、大きいサイズをお選びください。

サイズ	適用範囲(ウエスト回)
LL~3L	85~115cm
M~L	65~95cm



### ご使用中に

- 長期の使用により本体および固定パッドカバー等の各部品が破損する場合があります。破損した場合は使用を中止してください。そのまま使用すると確実な保持性が得られないだけでなく、装着者本人や他の人を傷つける可能性があります。
- 使用中ズレ、ゆるみが発生したら正しく装着し直してください。ズレ、ゆるみがあると確実な保持性が得られません。

### 洗濯方法

#### 固定パッド部

- 固定パッドのカバーのみ洗濯可能です。固定パッド本体の洗濯はできません。
- 固定パッド本体にカバーを取り付ける際は必ず医療従事者が行ってください。
- 洗濯の際は、固定パッドカバーのファスナーを開いて中から固定パッド本体を取り出し、ファスナーを閉めた状態にしてください。
- 30℃以下の水で中性洗剤を使用し、手洗いしてください。
- 漂白剤、乾燥機の使用、アイロン、ドライクリーニングは避けてください。
- 洗濯後は陰干ししてください。

#### その他の部品

- 30℃以下の水で中性洗剤を使用し、手洗いしてください。
- 漂白剤、乾燥機の使用、アイロン、ドライクリーニングは避けてください。
- 洗濯後は陰干ししてください。
- 各部品が完全に乾いた状態で装具を装着してください。面ファスナーは水分を含んだ状態で接合させると接着強度が低下します。
- 装具は完全に乾いた状態で装着してください。